

BEETHOVEN

響け復興の第九

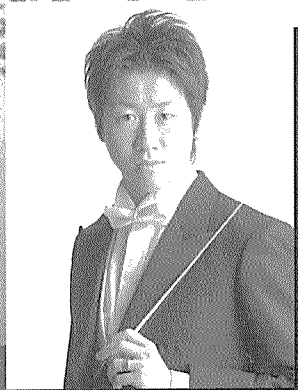
みんなで歌う第九の会

第25回 ベートーヴェン交響曲第九番演奏会

2011年 12月18日(日) 開場 pm 2:30
開演 pm 3:00

岩沼市民会館 大ホール

この寄せ書きは、ロサンゼルス第九の会より寄贈されました。



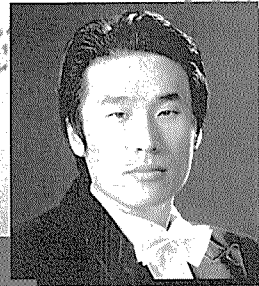
Conductor
川瀬 賢太郎



Soprano
大山 亜紀子



Alto
高山 圭子



Tenor
カン・ボンスー



Baritone
高橋 正典

ベートーヴェン作曲 交響曲第九番 作品125「合唱付」

指揮 川瀬賢太郎

演奏 仙台フィルハーモニー管弦楽団

合唱 みんなで歌う第九の会

ソリスト ソプラノ 大山亜紀子 アルト 高山 圭子

テノール カンボンスー バリトン 高橋 正典

主催 みんなで歌う第九の会・岩沼市・岩沼市民会館文化事業協会

後援 宮城県文化振興財団・全日本「第九を歌う会」連合会

※ 未就学時の入場は出来ません(託児所あり/1人300円)

※ 現在駐車スペースに限りがございますので、乗用車乗り合わせや、公共交通機関をご利用いただきますようお願いいたします。

URL <http://music.geocities.jp/iwanumadaikunokal/>

チケット

全席自由席 3,000円

※一部を東日本大震災被災者への義援金とさせていただきます

岩沼市民会館で
10月21日より販売

東日本大震災被災者ご招待

※り災証明書ご持参の被災者に、無料招待券をさしあげます。
・但し、おひとり様2枚まで、先着順200枚限りとさせていただきます。

お問合せ
岩沼市民会館

TEL 0223-23-3450

プロフィール

指揮 川瀬 賢太郎

1984年東京生まれ。私立八王子高等学校芸術コースを経て、2007年東京音楽大学音楽学部音楽学科作曲指揮専攻(指揮)を卒業。これまでに、ピアノ及びスコアリーディングを島田玲子、指揮を広上淳一、汐澤安彦、チョン・ミョンフン、アーリル・レンメライトの各氏に師事。

2006年10月東京国際音楽コンクール<指揮>において1位なしの2位(最高位)に入賞。神奈川フィル、大阪センチュリー、日本フィル、九州交響楽団、札幌交響楽団、読売日本交響楽団、各地のオーケストラから次々に招きを受ける。2009年6月群馬交響楽団、2010年東京フィル、名古屋フィルの各楽団定期公演にデビュー、2011年も東京フィル、名古屋フィル両楽団の定期公演を指揮。

海外においても2008年に引き続き2011年2月にイル・ド・フランス国立オーケストラと共演を果す。

2007年～2009年パシフィック・ミュージック・フェスティバル(PMF)にてアシスタント・コンダクター。

2011年4月より名古屋フィルハーモニー交響楽団 指揮者。

ソプラノ 大山 亜紀子

東京藝術大学声楽科卒業。同大学大学院修士課程オペラ科修了。

第45期二期会マスタークラス修了時に最優秀者賞及び川崎静子賞を受賞。第74回日本音楽コンクール第2位および岩谷賞(聴衆賞)を受賞。第39回日伊声楽コンクール入選。第5回上毛新聞芸術文化賞(音楽部門)を受賞。

これまでに『蝶々夫人』蝶々夫人役、『トスカ』トスカ役、『外套』ジョルジュッタ役、『仮面舞踏会』アメリカ役、『オテロ』デズデモナ役など様々なオペラに出演するほか、「川崎静子賞20周年記念コンサート」、「二期会ゴールドデンコンサートin 津田ホール」、「びわ湖ホール ジルヴェスター・コンサート2007-2008」「群馬新人演奏会」などに出演。また、シューベルト作曲「ミサ曲第5番変イ長調」、ベートーヴェン作曲「交響曲第九番」、ヴェルディ作曲「レクイエム」のソリストを務める。

二期会会員。

アルト 高山 圭子

宮城学院高校卒業。

国立音楽大学声楽科卒業。その後渡欧し、研鑽を積む。

第1回仙台クラシックフェスティバルにおいて、ソロコンサートとファイナル"第九"のソリストとして、その他フォルカー・レニック指揮、東京交響楽団とモーツァルト"レクイエム"をはじめ、これまでに、メサイア(ヘンデル)、マタイ受難曲、ヨハネ受難曲、ハ短調ミサ(バッハ)、レクイエム(ドヴォルザーク)、サルヴェレジーナ(ハイドン)他、おもにオラトリオをはじめとする宗教曲等のアルトソロとして数々のコンサートに出演。

第13回、第20回友愛ドイツ歌曲コンクール入選、第13回日本モーツァルトコンクール奨励賞、第5回長久手国際オペラ声楽コンクール入選。

これまでに木村俊光、クルト・ヴィトマー、毛利準、オルガ・ワルラ・コロ、富田静子、各氏に師事。ハッピーコーラス、フラワードリーム合唱団の指導、コールキャロット、合唱団エピス、ラ・シャンテーヌのヴォイストレーナー。

テノール カン・ボンスー

ソウル生まれ。キョンギー大学音楽科卒業、ニューイングランド音楽院修士課程修了。

その後、エリザベス・ハインズ氏の下、南カリフォルニア大学にてオペラ課程を学ぶ。

「リゴレット」、「ラ・ボエーム」、「サンドリヨン」、「蝶々夫人」、等に出演。

ジュリアス・ルデール、ジェームス・コロンの著名な指揮者と共演している。

これまでに韓国交響楽団、アスペン音楽祭オーケストラ、LAフィルハーモニーオーケストラ等世界的オーケストラと共演。2009年にはマイケン・ゼウス指揮の下、ライブツィヒ交響楽団と共演している。

近年ではダエグー国際オペラフェスティバルにおいて、「カルメン」のドン・ホセ役を好演。

また、韓国ミリタリーバンドではベスト・チューバ・プレイヤーに選ばれるなど、多彩な活躍をしている。

教育者としても熱心に活動し、キュンイン教育大学、ドンドック女子大学、ケムン大学、ヒュプサン大学において声楽の指導にあたっている。

バリトン 高橋 正典

南カリフォルニア大学を優等にて卒業、同研究科修了。全米最難関の声楽アカデミー(Academy of Vocal Arts)、アスペン音楽祭優勝を経て、渡伊。

NYシティオペラ総指揮者ジョージ・マナハンと「ランメルモールのルチア」エンリコを、ジュリアス・ルデールと「椿姫」ジェルモンを、ロサンゼルス・フィルハーモニー指揮者ミゲル・ハース・ペドヤとラヴェルの「ドン・キホーテ」を、それぞれ共演。

2009年に帰国後は仙台フィルハーモニー管弦楽団との共演の他、山形交響楽団定期演奏会出演、仙台クラシックフェスティバル出演等、精力的に活動。2011年には新国立劇場にてオペラ「鳴砂」に出演。

その他、東京・目黒にて日本フィルハーモニー交響楽団と第九の共演が決定している。

ビル・シューマン、ヴィンセン・コール、クローイ・オーウェン、ブルーノ・ダル・モンテ、上江法明各氏に師事。合唱団Epiceヴォイストレーナー。

仙台オペラ協会準会員。

岩沼市民会館 大ホール
〒989-2427 岩沼市里の杜1-2-45
TEL 0223-23-3450

岩沼駅から徒歩18分、車5分、市民バスで10分
仙台空港から車で15分
仙台東部道路岩沼ICから車で2分

※現在駐車スペースに限りがございますので、乗用車の乗り合わせや、公共交通機関をご利用いただけますようお願いいたします。

